

令和5年度 「総合スポーツ」

1 目標

運動についての理解と合理的な実践を通して、高度な運動技能を習得できるようにし、心身ともに健全な人間の育成に資するとともに、生涯を通じて体育・スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てることを目指す。

2 到達目標

スポーツ・健康に関する基礎的知識と技能を修得し、生涯においてスポーツに親しむ心を育成するとともに、将来における体育・スポーツの指導者としての資質や能力を育てる。

3 内容

- ◆ 専門的スポーツの技能を伸長するとともに、各種のスポーツについての知識と技能を修得する。
- ◆ ボウリング・パークゴルフを実習体験し生涯体育の基礎を修得とする。
- ◆ 仲間とともに協力し自ら進んでスポーツに親しむ態度を育てる。

4 年間指導

学 月	1学期				2学期				3学期		
	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・ニュースポーツ実習 ・各種スポーツの理論や考え方を学ぶ ・専門種目実習 				<ul style="list-style-type: none"> ・ボウリング実習 ・パークゴルフ実習 ・各種スポーツの理論や考え方を学ぶ ・専門種目実習 				<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツの理論や考え方を学ぶ ・専門種目実習 		

5 学習計画

期	月	領域・種目	学習目標・学習内容	留意点
一 学 期	4	オリエンテーション ・各種スポーツの理論や考え方を学ぶ。 ・専門種目実技	学習の意義や内容評価の方法を理解する。 授業の意義（課題解決学習）について知る。 ・ビデオ学習や各種スポーツ選手の番組などを通して、スポーツにおける考え方や生き方などを学ぶ。 ・実技種目を通して運動の楽しさや、運営の楽しさを学ぶ。	授業の意義やその学び方について知ろう。 感想を記入し理解を深める。
	5	ニュースポーツ実習	生涯スポーツとしてニュースポーツを体験することで種目の楽しさを知りその技能を高め、体育指導者としての資質を身につける。 ・基本ルールやマナーを身につける。 ・得点競技としての競い合う楽しさを学ぶ	仲間と共に教え合い学習、協力学習を心がける。

	6	ニュースポーツ実習	生涯スポーツとしてニュースポーツを体験することで種目の楽しさを知りその技能を高め、体育指導者としての資質を身につける。 ・基本ルールやマナーを身につける。 ・得点競技としての競い合う楽しさを学ぶ	ゴルフの特徴について理解し、基本的な知識を習得し、合理的な練習法を計画する。
	7	専門種目実技 球技	<専門種目・球技> 専門種目としての課題に応じて技能を高め、作戦を生かした攻め方守り方の工夫をしたゲームができるようになる。 ・仲間とともに練習を工夫しながらチームや個人の特徴を生かした作戦やルールの工夫を通して、対抗戦を行なう。	専門種目の合理的な練習と試合を計画的に行なう。
二 学 期	9	パークゴルフ実習	<パークゴルフ実習> 生涯スポーツの一つとして、競技の特性を理解し、個人的技能を高めるとともに、パークゴルフのマナーを身につけることができるようにする。 ・基本的技能を学ぶ ・用具の名称やルールについて理解する。	ゴルフの特徴について理解し、基本的な知識を習得し、合理的な練習法を計画する。
	10	ボウリング実習	<ボウリング実習> 生涯スポーツとしてボウリングを取り入れ体験することで種目の楽しさを知りその技能を高め、体育指導者としての資質を身につける。 ・基本ルールやマナーを身につける。 ・得点競技としての競い合う楽しさを学ぶ	仲間と共に教え合い学習、協力学習を心がける。
	11	・各種スポーツの理論や考え方を学ぶ。 ・専門種目実技	・ビデオ学習や各種スポーツ選手の番組などを通して、スポーツにおける考え方や生き方などを学ぶ。 ・実技種目を通して運動の楽しさや、運営の楽しさを学ぶ。	感想を記入し理解を深める。
	12			
三 学 期	1	・各種スポーツの理論や考え方を学ぶ。 ・専門種目実技	<専門種目・球技> 専門種目としての課題に応じて技能を高め、作戦を生かした攻め方守り方の工夫をしたゲームができるようになる。 ・仲間とともに練習を工夫しながらチームや個人の特徴を生かした作戦やルールの工夫を通して、対抗戦を行なう。 ・チームや個人の力を生かし相手チームに対する作戦を工夫しながらリーグ戦を行なう。	感想を記入し理解を深める。
	2			仲間と共に教え合い学習、協力学習を心がける。

6 評価について

評価は以下の4観点の内容をもとに、日頃の授業の中で下表にまとめた方法で評価を行います。

評価の観点および内容		評価方法
関心・意欲・態度 (35%)	<ul style="list-style-type: none">・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。・公正、協力、責任などの社会的態度が身に付いているか。	授業勤怠や態度 行動観察 個人カードグループノート
思考・判断 (10%)	<ul style="list-style-type: none">・能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか・課題解決めざして、活動の仕方を考え工夫しているか	行動観察 グループノート等
運動の技能 (45%)	<ul style="list-style-type: none">・自己の能力と運動の特性に応じた課題解決をめざして運動を行い技能を高めているか。・体力を高めるための運動の行い方を身につけているか。	行動観察 記録会 発表等
知識・理解 (10%)	<ul style="list-style-type: none">・運動技術のしくみと運動の学び方について理解できているか。	ルールテスト等 個人カードやノート等